



早起き野球たより

No.61

全日本早起き野球協会報

発行/全日本早起き野球協会 発行日/平成25年12月1日

事務局/徳島県阿南市宝田町市中新開 23-3 TEL.FAX 0884-23-0586 発行責任者 高口清之輔
http://www.stannet.ne.jp/s-tagami/

第33回

旭食品野球部「高知」

優勝!!

十九年ぶり二回目の栄冠

全日本早起き野球大会 北海道千歳市にて開催

第三十三回を迎えた全日本早起き野球大会は北海道の空の玄関口千歳市で開催。大会には全国各地から三十二チームが参加し、九月二十七日から三日間にわたって各チームが頂点を目指し熱戦を繰り広げた。

大会では高知県代表「旭食品野球部」チームが十九年ぶり二回目の優勝を達成した。また、全体交流会は、グラウンテラス千歳で二八〇名が参加し盛大に行われた。

● 決勝戦 ●

■千歳市民球場

マーキース (愛知)

0	0	0	0	0	0	0
0	3	0	3	0	0	x
6						0

旭食品野球部 (高知)

(マ) 山田—加藤

(旭) 小川、小松—大谷

二塁打 永野、大谷(旭)

2回裏、旭食品の攻撃4番ライト前ヒットで出塁、5番永野がレフト左2塁打で返し1点先取、6番天野の送りバントをピッチャー山田が

ツチャー山田が

4回裏7番代打矢野がレフトオーバーの2塁打、8番代打西山がセンター前ヒットで1点追加、9番枝重もレフト前ヒットで1・2塁、1番2番凡退の後、3



準優勝のマーキース



優勝の旭食品野球部

番大菊のレフト前ヒットで2者生還、6点差とする。援護をもらった投手陣が好投しマーキース打線を寄せ付けず完封した。

個人賞

◆最優秀選手賞

永野 一童 (旭食品野球部)

◆優秀選手賞

美濃部 良 (旭食品野球部)

矢部 倫教 (旭食品野球部)

吉田 翔 (マーキース)

寺島 靖 (マーキース)

◆最優秀監督賞

竹下 仁 (旭食品野球部)

◆優秀監督賞

神田 哲 (マーキース)

優勝監督の話

旭食品野球部

竹内 仁 監督



「若手が期待通りの活躍で関係者の応援に応えることができて満足している。5試合で1失点と安定した投手力が優勝の決め手となった。」と話した。

鈴木賞

永年にわたり早起き野球の発展のため功績のあった亀井良三氏(北海道)、橋本光廣氏(青森県)に鈴木賞が贈られた。

二回戰

[illegible]

サン石油(北海道)	0	0	0	0	0	0
長崎市消防局(長崎)	1	0	0	1	0	2 × 0
旭食品野球部(高知)	3	0	0	0	0	1 1
キング運送(北海道)	0	0	0	0	0	0 0
ヤマトパートII(新潟)	0	0	0	0	1	0 1
名門(宮崎)	0	3	0	0	0	0 × 3
ニーハイ特急(岡山)	0	1	0	0	0	1 0 2
千秋ドラゴンズ(愛知)	2	0	0	0	0	0 0 2
抽選で千秋ドラゴンズの勝ち						4 4
松島オリオンズ(宮城)	0	0	0	0	0	0 0 0
うなぎの徳永(熊本)	0	0	0	0	0	2 × 2

G- <u>MAX</u> (神奈川)	0	0	0	2	0	1	0
男組タイガース(北海道)	0	0	0	0	0	0	0
吉田 <u>青果</u> (徳島)	2	0	0	0	0	0	2
JRE <u>U八戸</u> (青森)	0	0	0	0	0	0	1
日東光器(秋田)	0	0	0	0	0	0	1
マーキース(愛知)	0	0	0	3	1	0	×
フリースタイル(鹿児島)	0	0	0	0	0	0	0
エニワ・モンキース(北海道)	0	2	0	0	0	0	1
ファルコンズ(東京)	0	2	0	0	0	1	0
M2倶楽部(福岡)	0	0	0	2	1	0	0
	5	4					

GOTS(鳥取)	0	0	0	0	0	0	1	0
ファイターズ(群馬)	0	0	0	0	0	×	0	1
[二回戦]								
大島Always(青森)	0	0	0	0	1	1	2	
神出設計(北海道)	0	3	1	2	0	5	×	11
ユナイテッドアーミー(福岡)	0	0	0	1	0	0	0	1
鹿手クラブ(埼玉)	0	0	0	1	0	0	0	1
抽選でユナイテッドアーミーの勝ち								
高橋豊工務店(宮城)	0	0	0	0	0	0	0	
長崎市消防局(長崎)	0	0	0	0	1	0	×	1
名門(宮崎)	0	0	0	0	0	0	0	
旭食品野球部(高知)	0	0	1	1	0	0	×	2

ユナイテッドアーミー(福岡)	5
【準々決勝】	
吉田青果(徳島)	4
G-MAX(神奈川)	2
うなぎの徳永(熊本)	0
M2倶楽部(福岡)	10
エニワ・モンキース(北海道)	5
GOTS(鳥取)	5
千秋ドラゴンズ(愛知)	2
マーキース(愛知)	5

GOTS(鳥取)	0	0	0	0	1	0	0
マーキース(愛知)	1	0	0	1	0	0	×
(G) 藤井—松原							2
(マ) 山中—加藤							1
二塁打 佐々木(マ)							
吉田青果(徳島)	0	0	0	0	0	1	1
千秋ドラゴンズ(愛知)	1	0	1	0	0	0	×
(吉) 富士—吉田正							2
(千) 下地秀・針尾—小池							
二塁打 小池(千)							
富士(吉)							
[準決勝]							
旭食品野球部(高知)	0	0	1	0	0	0	0
	0	0	1	0	0	0	1



第33回全日本早起野球大会を顧みて

北海道朝野球連盟

寺田

1000

第33回全日本早起野球大会を北海道の空の玄関口、千歳市で開催しました。全国より参加された全日本協会役員・審判員各位のご協力により無事終了することが出来ました。

北海道では全日本大会を5回、選抜大会を2回開催しましたが、そのすべてに

於いて先頭に立たれ大会を成功に導いて下さった、前北海道朝野球連盟会長・亀井良三様のこれまでの功績に対して心より敬意を表します。早起き野球は地域密着が本来の姿であり、その意味に於いても、本大会は北海道の朝野球ファンにとって、大きな役割を果たし

てくれたと思います。

本大会が千歳市に誘致が決まり、大会の実行委員長として秋田・八戸の全国大会を視察し、運営の要点、開会式・閉会式などの段取りを熱心にメモを取っていた沢口政信氏が志半ばで去る7月に急逝されました。心からご冥福をお祈り致します。

本大会の運営にご協力と
ご指導を賜りました全日本
協会役員・審判団・永年に
亘り協賛をいただいている
サッポロビール・ナガセケ
ンコー様を始め地元企業・
設営等にご尽力いただきま
した、地元千歳軟式野球連
盟のスタッフの皆様に厚く
お礼申し上げます。

本大会に参加して下さっ
た、すべての皆様のご健勝
と次回熊本大会の盛会をお
祈り申し上げます。

旭食品野球部(高知)
0 0 0 0 0 0 1 3
0 0 0 1 0 0 0 0
長崎市消防局(長崎)
0 0 0 1 0 0 0 0
1 4

(旭) 小川・西川・小松
氏原
(長) 大嶽・牧尾・満道
二塁打 大菊(旭)、松竹
(長)、中山(旭)

マーキース（愛知）
 1 0 0 0 1 0 0 2
 0 0 0 0 0 0 2 2
 4

千秋ドラゴンズ（愛知）
 設定ゲーム抽選でマーキースの勝ち
 (マ) 山中—加藤
 (千) 下地・針尾—小池
 三塁打 針尾 (千)
 二塁打 今井 (千)

高口清之輔氏を新会長に選出

— 新会長の新たな挑戦 —

全日本早起き野球協会の第33期定期総会は、2月10日(日)東京都渋谷区恵比寿のサッポロビール本社会議室で開かれた。全国から選出された67人のうち委任状を含め全員が出席、吉松俊一会長が挨拶、サッポロ本社の青木正実首都圏本部副本部長が祝辞を述べた。

規約により役員の改選が行われ、高口清之輔氏が新会長に選ばれ、吉松俊一氏は、名誉会長に就任することとなった。



総会成立宣言の後、神奈川県選出の佐々木明男理事を議長に選び次の議案を承認可決した。

24年度事業報告

一、事業 ①第18回全日本選抜早起き野球大会愛知県一宮5月25日、27日一宮市営球場外3球場。②第32回全日本早起き野球大会秋田9月28日、30日秋田市八橋硬式野球場他7球場
二、刊行 早起き野球だよりNo.60発行
三、営業協力 サッポロビール協力ポイント数6,611ポイント

24年度決算

事務局報告どおり

25年度予算

事務局原案どおり承認

25年度実施事業

①25年度全日本大会は北海道千歳市、選抜大会は青森県八戸市に決定。

新規入会承認

山口県山陽小野田早朝野球連盟が加入

今後の全日本大会開催地

全日本大会
26年34回熊本市
27年35回姫路市
28年36回関東
29年37回中部日本
30年38回東北
全日本選抜大会
26年20回前橋市
27年以降は休止

25年度役員改選

名誉会長 吉松 俊一(長野)
会長 高口清之輔(福岡)
副会長 寺田 壽(北海道)
石井 和夫(秋田)
齋藤 篤(東京)
宮入 昭夫(長野)
安井 雅道(京都)
阿部 福次(宮城)
理事 田上 重之(徳島)
事務局 佐藤 清一(秋田)
監事 寺田 壽(北海道)
吉光 公徳(大分)

一筆啓上



全日本早起き野球協会副会長
関東早起き野球協会会長
齋藤 篤

て居ります。我が全日本早起き野球協会が誕生して三十三年、本年九月には第三十三回の全国大会が北海道千歳市中心に八会場で行われました。北は北海道、南は鹿児島県まで三十二チームが集い見事な大会でした。選手個々のレベルも相当なものでネット裏で見えています。ますます早起き野球に魅せられてしまいました。

早起き野球に魅せられて三十数年、チーム結成時は、もちろん監督として毎試合楽しくてしようがなかったものです。チームもそれなりに頑張って全国大会に六度も出場する事が出来た事があります。早起き野球の面白さは試合はもちろんですが仲間としてのつき合いがとても楽しいものだと思っ

早起き野球のお蔭で一流企業に就職できました。アルバイトの時給が上がりました等、耳にすると本当に早起き野球をやっていたよかったなあと思う瞬間です。残念な事はオリンピックで野球が実施競技から外れて終わった事です。二〇二〇年の東京での開催時にはぜひ改めて実施競技にしてほしいと心から祈っ

会長就任にあたって



全日本早起き野球協会
会長 高口清之輔

今回の役員改選において図らずも会長就任の要請を受け、お受けすることとなりましたが、責任の重大さと成すべきことの多さに、身の引き締まる思いをいたしているところでございます。

特に30年の長きにわたって会長職を務めてこられた吉松会長さんには、会長職を退いても名誉会長として

生活習慣の変化や経済状況の変動により、全日本早起き野球協会を取り巻く環境は大変厳しいものがあると思います。

日本人の一番好きなスポーツは野球です。野球人気を支えてきた野球愛好者の

集まりが全日本早起き野球協会だと思っています。

自分達の人生において、せっかく出会うことが出来たこの野球の楽しさを次の世代に引き継ぎ、次の世代に楽しんで頂き、この野球の輪をより大きなものとして頂きたいと思っています。

全国の野球愛好者の心のよりどころといえるような協会を目標に、皆様方のご協力をいただきながら、事業に取り組んでまいりたいと考えていますので、よろしく願います。



第19回全日本選抜早起き野球大会は、青森県八戸市にて5月24日から26日までの3日間開催。北海道から九州まで全国6ブロックの代表16チームが参加し熱戦を繰り広げた。

第19回

群馬県代表 ファイターズ初優勝!!

全日本選抜早起き野球大会

青森県
八戸市にて開催



優勝のファイターズ

●決勝戦●

■長根球場

G-MAX (神奈川)	0	0	2	0	0	0	0	1	3
ファイターズ (群馬)	0	0	1	1	0	0	0	2	4
(G) 豊島、鈴江—宮代									
(F) 中嶋—小池									
三塁打 山田 (G)									
二塁打 関口、横堀要 (F)									
三井 (G)									
3回表 G-MAX 9番山田がライトオーバーの3塁打、続く1番坂田のヒットで1点先取、盗塁後相手捕									



大会を顧みて

青森県早起き野球協会

会長 津久家 英雄

第十九回全日本選抜早起き野球大会を青森県八戸市で行うことができました。この大会は、東日本大震災により一度開催を返上したことから、あらためて「ありがとう！復興支援」を球友に感謝、という副題をつけて復興大会とさせていただきます。また、全国の皆さまから沢山の義援金を頂きました。あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。例年ですと、五月の終わ

り頃は気候が安定し、暖かい日が続くのですが、今年は東北地方特有のヤマセが吹いて寒くなってしまうのが残念です。冷えたお茶を準備していたのですが、急遽お湯を沸かして温めることもしました。球場によつては、それすらもできなかったことを申し訳なく反省しています。郷土芸能「杵」(えんぶり)、八戸せんべい汁、みろく横丁は堪能して頂けたでしょうか。また八戸に行

個人賞

- ◆最優秀選手賞 中嶋 創史 (ファイターズ)
- ◆優秀選手賞 鍛冶 英一 (ファイターズ)
- 横堀 巧 (ファイターズ)
- 挽野 潤 (G-MAX)
- 曲尾マイケ (G-MAX)
- ◆最優秀監督賞 齊木 和久 (ファイターズ)
- ◆優秀監督賞 安西 健二 (G-MAX)
- ◆行進が良かったで賞 末崎クラブ (岩手県)



準優勝のG-MAX

つてみたいと思つてもらえれば幸いです。群馬県代表ファイターズが見事優勝しました。来年の前橋大会で地元での優勝旗返還と連覇を目指してがんばってほしいと思います。全国から集まって頂いた役員・審判団の皆さんの御指導により無事大会を終わることができました。期間中、気が付かなかったり、準備不足等多々あったかもしれませんが、今後の教訓としていきたいと思ひます。今大会開催にあたり、御協力・御支援して頂いたすべての方々に感謝申し上げます。

【準決勝】

オッシュイ/ブラザーズ(福岡)
000000000
0002000×20

G-MAX(群馬)
(オ) 松岡・遠藤
(G) 挽野・宮代

大島Always(青森)
000100001
3003000×6

ファイターズ(群馬)
(大) 茶田平・福村・森
(フ) 中嶋・小池

佐々木利

■長根球場
オッシュイ/ブラザーズ(福岡)
400000004
000000000

熱海自動車(宮城)
(オ) 松岡・遠藤
(熱) 半澤・泉田

サンデイズ(千葉)
10044110
10011310

ミラクル倶知安(北海道)
(サ) 萩野・渡辺
(ミ) 村上・門馬

ミラクル倶知安(北海道)
00010012
000000000

熱海自動車(宮城)
(ミ) 木村・門馬
(熱) 土井・泉田

オッシュイ/ブラザーズ(福岡)
010020036
00000101

サンデイズ(千葉)
(オ) 松岡・遠藤
(サ) 稲毛・渡辺

■南郷球場

中央鉾金(長野)
000000000
241001×8

G-MAX(神奈川)
(中) 田村・滝沢・佐塚
(G) 挽野・宮代

米子製鋼(鳥取)
00010001
002000×2

ザ・甲子園(宮城)
(米) 山本・佐々木
(ザ) 今村・佐藤・寄松・木村

米子製鋼(鳥取)
0400004
0010001

中央鉾金(長野)
(米) 森田・山本・森田
(中) 田村・滝沢・佐塚

G-MAX(神奈川)
100100204
011000002

ザ・甲子園(宮城)
(G) 大井・鈴江・宮代
(ザ) 錦部・今村・阿部

秀和スターズ(北海道)
00300014
100112×5

大島Always(青森)
(秀) 猪狩・小池
(大) 砂糖・福村・鈴木・甲田

旭BC(秋田)
10030004
10000001

横浜ローリングス(神奈川)
(旭) 篠内・松岡
(横) 橋本・岸

秀和スターズ(北海道)
000000101
0050003×8

横浜ローリングス(神奈川)
(秀) 猪狩・林・小池
(横) 松野・岸

旭BC(秋田)
001000001
0000002×2

大島Always(青森)
(旭) 木村・篠内・松岡
(大) 鹿嶋・福村・鈴木・甲田

いちよう球場
THクラブ(長野)
0001012
00021×3

ファイターズ(群馬)
(T) 伊藤・加藤
(フ) 中嶋・小池

末崎クラブ(岩手)
000000011
000000011

ミラクル(徳島)
(末) 村上・佐藤
(ミ) 成松・湯浅

末崎クラブ(岩手)
1010002
1071009

THクラブ(長野)
(末) 村上・佐藤
(T) 太田・加藤

ミラクル(徳島)
00010001
00012003

ファイターズ(群馬)
(ミ) 成松・湯浅
(フ) 中嶋・小池



我らサッポロ応援団

兵庫県早朝野球連盟理事長

吉田 正信

まずは、サッポロビール様に感謝そして乾杯

全日本早起野球の組織が発足されてから、33年、サッポロビール(株)様は、この33年間、我々協会にご理解・ご協力と多大な支援を戴いております。ホントにありがとうございます。

この人達が一年に、たった1ヶ所を買いだせば15万ヶ所(3万ポイント)になります。簡単な事ですすよね？人として又野球人として野球が出来る、感謝の気持ち、ありがたさを(あたりまえ)だと思わず、皆さんで協力しようではありませんか。こんな素晴らしい言葉があります。

分で行きたい所に歩いていける、手を伸ばせば何でも好きな物が取れる。目が見える、音が聞こえる、声が出る、こんな素晴らしい事を誰も喜ばない。あたりまえだと笑ってすます。夜になるとちやんと眠れ、そして又朝が来る。空気を胸いっぱい吸える。笑える・泣ける・叫ぶ事も出来る・走り回ることも出来る。こんな素晴らしい事を誰も喜ばない、あたりまえだと笑ってすます。このありがたさを知っているのはそれを無くした人達だけだ。何故でしょうあたりまえだから。

各ブロック大会・選抜・全国大会が、あたりまえのように開催出来るのも「サッポロビール(株)」様のおかげです。その感謝の意味で、まず私達、姫路早朝野球連盟、加盟30チームが取り組んでおりますのは、登録人数×1人1ヶ所運動です。2月～5月までの購入月間では、お陰様で各チームから、毎回500ヶ所以上のお買い上げご協力を戴いております。しかしながらまだ理解・感謝の気持ち解って戴けないチームがあります。ホ

「あたりまえ」あたりまえ、こんな素晴らしいことを誰も喜ばないあたりまえだと笑ってすます。あたりまえであることをお父さんがいてお母さんがいる、手が2本あって足が2本ある。自

サッポロビール(株)様のお陰で、私達協会がごくあたりまえのように、毎年大会が開催出来る感謝の気持ちを「一人1ヶ所運動」を合い言葉に実現しようではありませんか。

異例のくじ引きで決着

雨で5インニングの抽選 神出設計優勝!!!

全日本早起き野球大会北海道ブロック予選を兼ねた、第43回北海道朝野球大会が9月13日から15日の3日間、室蘭市民親善野球協会が主管し中島公園野球場ほか4球場で開催した。



翌日も前夜からの雨でグラウンドコンディションが悪い状態にありましたが、開催地役員、スタッフ早朝からの懸命な整備により、準決勝2試合が予定どおり行われた。

決勝戦時刻前から一段と雨が強く、一瞬にして球場全体が水海と化し試合が不可能な状況になった。主催する道連盟三役、開催地実行委員長、大会審判長による緊急協議が行われ決勝試合を断念することが、両チームに示された。

異例の決勝戦

5インニングの抽選で

あいにく、この3日間雨天が心配される予報で、開会式から小雨となり、各球場も水出し整備作業からの試合開始となった。

時おり激しく降る空模様が続く、第2試合から5回戦に急きょ変更し第1日目



くじ引きで優勝を決め、喜ぶ神出ナイン

熱の入った抽選で選手たちは互いに抱き合い喜びを爆発させた。北海道朝野球大会球史に残る大会となった。

第43回大会成績

- 優勝 神出設計
- 準優勝 笹木産業(株)
- 第三位 商工クラブ
- 第三位 FREEDOM

第43回大会個人賞

本大会に於いて貢献された選手に協賛サッポロビールより各賞が授与されました。

☆最優秀選手賞

傳福 佳貴(神出設計)

☆優秀選手賞

桜井 寿紀(笹木産業)

☆優秀投手賞

天野 竜也(笹木産業)

☆敢闘賞

庭野 恭輔(笹木産業)

☆打撃賞

石塚達也監督(神出設計)

☆最優秀監督賞

石塚達也監督(神出設計)

☆優秀監督賞

永見 茲監督(笹木産業)

○北海道朝野球連盟三賞

○栗津賞(連盟功労者)

山田 充主将(神出設計)

○遠田賞(連盟功労者)

関尾行弘主将(笹木産業)

28チームが参加

第23回一生涯野球大会

第23回北海道一生涯野球大会が創立55周年を迎えた、滝川朝野球連盟の記念事業として主管され、6月22日23日の両日滝川市で開催された。この大会は長年にわたりサッポロビールの協賛を受け、往年の野球愛好者が集い「勝つても負けてもサッポロビール」を合言葉に楽しむ大会となっております。

○尾崎賞(連盟創立者)

北岡十四三郎副理事長(室蘭市民親善野球協会)

全日本早起き野球大会

北海道ブロック

一丸となった運営

第33回全日本早起き野球大会が北海道ブロック、千歳軟式野球連盟主管により9月27日から3日間、千歳市・恵庭市を主会場に31試合が行われました。この大会では開催地山本会長ほか高橋実行委員長指揮下に道内各地の役員が各球場に配置され、試合運営に助力されました。

協賛サッポロビール表彰

- 優勝 Aブロック 千歳クラブA
- 準優勝 Bブロック グループホーム和
- 優勝 江別フイフイーズ
- 準優勝 滝川四十雀
- 優勝 Cブロック 札幌迷球会50オ
- 準優勝 パーズ
- 優勝 イチイ倶楽部
- 準優勝 Dブロック 苫小牧スパー
- 優勝 苦小牧スパー
- 準優勝 ターズ
- 優勝 パンザイズ

大会の骨格を

見直し

当連盟の25年度大会が終了したことから、正副会長・正副理事長会議が行われました。加盟地区チーム減少、役員審判員の高齢化、財政問題など、持廻り大会を受けける地区がなくなることから、この十数年の大会運営を検証し、今後の大会運営全般についての改善を総会に提案するものです。

北海道朝野球連盟前会長

鈴木良三さん

鈴木賞受章!

昭和47年から41年間北海道朝野球連盟の理事・会長職を務め本年4月に退任された、鈴木良三前会長が9月27日千歳市で行われた、全日本早起き野球大会開会式に於いて表彰の栄に輝きました。当日病氣療養中につきご子息が代り受章いたしました。



石黒建設工業(秋田)優勝

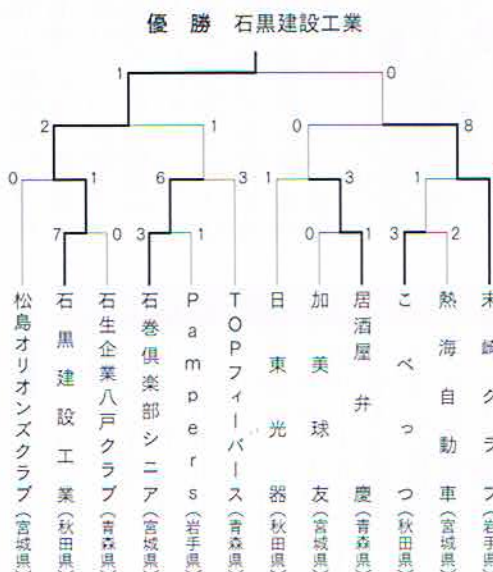
第37回 東北早起き野球大会

本大会は「人つどい、共に築く、幸せと豊かさを実感できる町」宮城県遠田郡美里町の南郷球場を主会場に、9月7日・8日の二日間開催され、今大会から岩手県盛岡市のチームも参加し12チームで開催された。

開会式には、サッポロビール株式会社首都圏本部副本部長木下直人様と仙台支社副支社長次村昭彦様を来賓としてお迎えし、地元加美球友チーム「長谷部友宏」主将の選手宣誓で復興支援「第37回東北早起き野球」大会の幕開けとなった。

試合は初日に南郷球場で3試合、選抜大会が行われた鹿島中央野球場で3試合そして選抜で主会場となった松島運動公園野球場で2試合が行われ接戦の末、宮城県の石巻倶楽部シニア、秋田県の石黒建設工業、岩手県の真崎倶楽部、青森県の居酒屋弁慶が準決勝へ勝ち進んだ。

震災復興支援・第37回東北早起き野球大会結果



せて110名の参加で松島町「ホテル松洲」で開催され、試合とは違ひ大変盛り上がった懇親会となり全員が交流を深めた。

二日目は残念なことに前日の夜明けから雨が降りだし、地元役員から試合会場の変更について打診され早めの会場入りとなった。

準決勝は珍しく各県からチームが残ったの試合となり、第一試合は球場の整備で時間を遅らせて開催し、石黒建設工業が接戦の末2対1で石巻倶楽部シニアに勝利した。

第二試合は、末崎クラブの一方的な試合運びで8対0で居酒屋弁慶を破って決勝に進んだ。

決勝戦も投手戦となり両チームとも素晴らしい試合内容でしたが接戦の末1対0で石黒建設工業が5年ぶり4回目の優勝となった。

両監督とも東北代表として第20回選抜大会は、東北に優勝と準優勝を必ず勝ちとて来ると語ってくれました。

今大会を始めての主管されました、宮城県大崎支部の伊藤支部長、佐々木事務局長、そしてスタッフの皆様心に感謝とお礼を申し上げます。「大変ありがとうございました。」

秋田県秋田市雄和花の森野球場で「第10回東北生涯野球大会」が10月12日(土)から13日(日)に開催された。

開会式では、創立10周年記念として長年にわたり貢献された役員に功労賞が創立以来協賛頂いている協賛会社に感謝状が石井和夫会長より贈呈された。

第10回 東北生涯野球大会

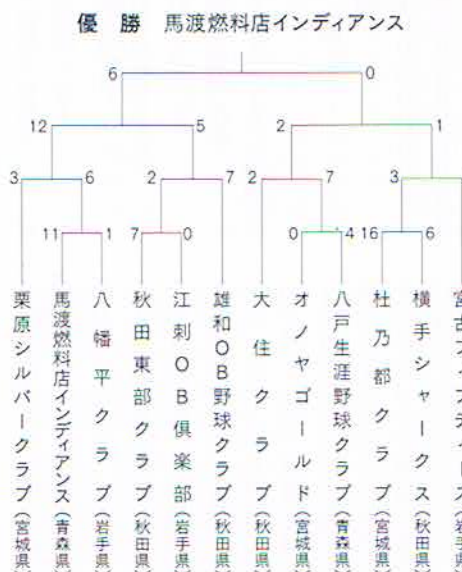
馬渡燃料店インディアンズ優勝 (青森)

の学校へ寄贈する活動をしていて、今回はこの活動を野球関係者の方々にも広く知って頂くこと、第10回の記念大会を開催する秋田市に30本寄贈された。

トンボには高田松原の「奇跡の一本杉」とサッポロビールの焼印がおされており、

また、サッポロビール(株)東北本部では、東日本大震災で塩害の被害を受けた杉や松を有効活用する一つの方法として球場整備用のトンボを作成し、東北の復興支援として被災地の学校へ寄贈する活動をしていて、今回はこの活動を野球関係者の方々にも広く知って頂くこと、第10回の記念大会を開催する秋田市に30本寄贈された。

第10回 東北生涯野球大会結果



グラウンドを整備する度に被災地の事を思い出してほしい(忘れないでほしい)と言う思いが込められている。開会式では、サッポロビール(株)首都圏本部木下直人副本部長から秋田市教育委員会松木仁次長に贈呈され、各球場での有効活用と大切に使用することを誓いました。

開会式が終了し試合開始時間になったら、大雨が降り1時間遅れての試合開始となったが予定通りに初日が終了した。

夜は創立10周年記念交流祝賀会が約150名参加し、サッポロビールを飲んで歌あり踊りありで大いに盛り上がった交流であった。

最終日は準決勝と決勝戦

が行なわれ、決勝は青森県同士で先輩(八戸生涯野球クラブ)と後輩(馬渡燃料店)の対戦となりましたが、試合前に馬渡燃料店の馬渡監督は先輩には勝てないの「優勝は出来ないだろう」と言っていました結果は6対0で後輩が見事先輩を破り初優勝した。

優勝 馬渡燃料店インディアンズ (青森県)

準優勝 八戸生涯野球クラブ (青森県)

最優秀選手賞 伊藤 孝明 (馬渡燃料店インディアンズ)

優秀選手賞 嶋脇 純一 (八戸生涯野球クラブ)

勝利監督賞 馬渡 直久 (馬渡燃料店インディアンズ)

マーキース連覇!

第30回中部日本早起き野球大会

中部日本早起き野球大会は五月十八日、十九日、長野市で開催されました。

今回は三十回記念のため参加三十二チーム、八球場使用というマンモス大会になりました。

まぶしいくらいの日射しのもと長野オリンピックスタジアムで行われた開会式では南砺市から長野市への大会旗の引継ぎ、会長、協賛団体、来賓の挨拶に続き永年にわたって協会に貢献された団体、個人の表彰が行われました。



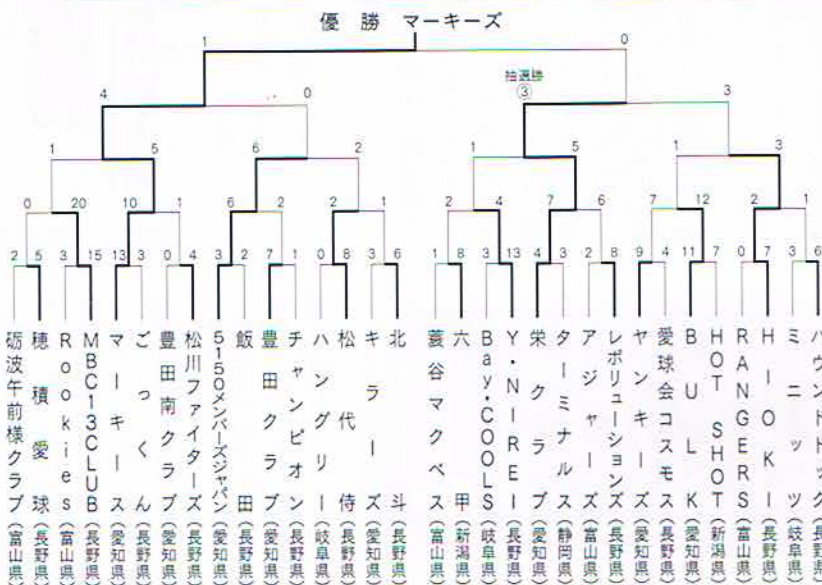
一日目は二回戦までの二十四試合が行われましたが八球場のなかにはメイン球場から遠い球場もあり移動に大変だったチームもあったみたいです。

三百名が参加した交流会は信州松代ロイヤルホテルで行われ、オープニングの木やり松代会の美声に聞き惚れた後、サッポロビールで乾杯。篠ノ井大獅子の迫力に圧倒されながら飲むサッポロビールの味は格別でした。

翌日は準々決勝から決勝まで行われ、準決勝の栄クラブ(愛知県豊明市)とHIOKI(長野県上田市)の試合は同点でジャンケン勝負になりました。見ていて面白いジャンケンも選手には大変なプレッシャーがかかり「俺まで回すな」という切実な声が聞こえてきました。

決勝戦は愛知県勢の争いとなりマーキースが相手エラーで得た一点を守り切り二連覇をはたしました。

第30回記念 中部日本早起き野球「長野」大会組み合わせ



【決勝】

栄クラブ(愛知・豊明市)
0 0 0 0 0 0 0 0
1 0 0 0 0 0 0 0
マーキース(愛知・名古屋市)

三十回記念 顕彰
永年にわたり協会に貢献された団体
サッポロビール株式会社様
中日新聞社様
内外ゴム株式会社様

最優秀選手賞
山中 邦靖(マーキース)

三十回記念 表彰
永年にわたり協会に貢献された方
本田 嘉徳様(故人)
橋本 象雄様(富山)
原 勝人様(長野)

優秀選手賞
長谷川貴也(マーキース)
鈴木 裕仁(栄クラブ)
小川 耕平(栄クラブ)
中沢 桂(HIOKI)
マーキースは一回、安打の杉原が盗塁を決め一本の投前バントが外野まで転がる悪送球となり一点を先取した。栄クラブは二回、無死二塁で強行策をとったが一死後、遊ゴロで二塁へ走った走者がさされた後に安打が出るまじい攻撃で点が取れなかった。その後は両チームとも無得点に終わっているだけに二回の攻撃が惜しまれる。

大会あれこれ

大獅子の迫力にビックリ
交流会のアトラクションで披露された「篠ノ井大獅子」は重さ六十キロ、背丈一・八メートル。この二頭の獅子が乱舞したりぶつかったりするのだがその迫力を見る者を圧倒する。獅子頭の中に入ってもらった選手は「とても重かった」

球場回りでグツタリ

全球場を必ず回る成田副会長、高橋理事長、松永事

務局長は今回も全球場を回ったが、八球場で二百キロ近い距離を走ることになるとは思ってもみなかった。十一時前にメイン球場を出発し帰ってきたのは四時近く。もちろん全試合終了し誰もいない。三人とも「もう車には乗りたくない」

天気予報外れて万歳

週間予報は雨の確率五十%。三年連続の雨の大会を覚悟したが、晴れの開会式に始まり閉会式まで雨はナシ。予報が外れてこんなに嬉しく思うことはもうないだろう。そして帰り道は雨。

中部日本早起き野球協会新役員

二月二十四日の総会において新しい役員が決定しました。

- 会長 宮入 昭夫(長野)
- 副会長 成田 勝利(愛知)
- 副会長 原 芳男(長野)
- 理事長 高橋 是清(愛知)
- 事務局 松永 幸男(愛知)
- 会計 下崎 清実(長野)
- 審判部長 長島 克彦(長野)
- 副審判部長 米川 茂章(三重)

AROSE (兵庫県) 初優勝

第二十九回 西日本早起野球大会

第29回西日本早起野球大会は、6月1日、2日の両日、高知県高知市の東部球場他2球場で開催され、兵庫県代表のAROSEが愛媛県代表のエンゼルスに6-2で退け初の栄冠に輝いた。

油(山)口製油所チームが出場した。

【決勝】

エンゼルス(愛媛)

0 0 0 0 2 0 0 2
1 0 0 2 3 0 × 6

AROSE (兵庫)

(エ) 佐藤・西原・松平
(A) 水谷信・福永
二塁打 丸山(エ)
三塁打 沖(エ)
水谷仁 2 (A)
山下真 (A)

【準決勝】

ミタニ建工(高知)

1 0 0 0 0 0 0 1
1 1 0 2 0 0 × 4

AROSE (兵庫)

(ミ) 関・吉川・畠山
(A) 水谷信・福永
二塁打 田岡(ミ)
三塁打 三木(A)

THIRYYS (滋賀)

0 0 0 0 2 0 2
0 0 0 3 3 × 6

エンゼルス(愛媛)

(T) 竹中・片岡
(エ) 西本・高木
二塁打 浦谷(T)

1回戦

西部石油(山)口製油所(山)
口) 3-2 3-1 パワーズ
(奈良) ▽TRST (鳥)

取) 7-2 ワンモア(京)
都) ▽スパー magic 太

平(鳥取) 0-1 三宅パワーズ
(岡山) ▽グランプリ(徳)

島) 0-1 THIRYYS (滋)
賀)

2回戦

西部石油(山)口製油所(山)
口) 0-9 AROSE (兵)

庫) ▽ミタニ建工(高知)
7-2 TRST (鳥取) ▽

エンゼルス(愛媛) 4-
2 三宅パワーズ(岡山)

▽J's (高知) 2-4
THIRYYS (滋賀)

平成26年の西日本大会
一般II徳島県徳島市
生涯II兵庫県姫路市

第17回西日本生涯野球大会は7月27日、28日の両日、徳島県阿南市のアグリあなスタジアム等で阿南市制施行55周年記念事業として行われた。
鳥取県代表のヒーローズが昨年の16回大会に続き二連覇を達成した。

第17回 西日本生涯野球大会

ヒーローズ 鳥取 2年連続優勝



【決勝】

ヒーローズ(鳥取)

1 0 0 0 0 0 0 6 7
0 0 0 0 0 0 0 0 0

INLみずのクラブ壮年(愛媛)
(ヒ) 中村・安木

(I) 田中・幸島・下元・林
三塁打 竹内・安木(ヒ)

二塁打 竹内・中村(ヒ)

【準決勝】

INLみずのクラブ壮年(愛媛)

1 0 0 1 0 1 3
0 0 0 0 0 0 0 0

中海パワーズ(鳥取)
(I) 中村・幸島・夕部・林

(中) 福井・遠藤
二塁打 中村・林(I)

T'S倶楽部(鳥取)

0 0 0 0 0 0 0
3 2 3 0 × 8

ヒーローズ(鳥取)

(T) 岡田、河上・遠藤
(ヒ) 中村・安木
1回戦
姫路HSクラブ(兵庫) 11
4 奈良選抜(奈良) ▽む
つち介良(高知) 7-5 国
府ナイン(徳島) ▽スパー
シニアクラブ 30-0 紅宝石
40'S ▽JIGORO 倶楽部
(高知) 13-1 甲子汽船 O
S (徳島)

2回戦

中海パワーズ(鳥取) 2-
2 姫路HSクラブ(兵庫)

▽INLみずのクラブ壮年
(愛媛) 4-2 むつち介良
(高知) ▽ヒーローズ(鳥)

取) 1-0 スパーシニアク
ラブ(山口) ▽T'S倶楽部

(鳥取) 3-2 JIGOR
O 倶楽部(高知)

◆個人賞

優秀選手賞

中村 俊明(ヒーローズ)
青木 寛幸(ヒーローズ)

下元 幸雄
(INLみずのクラブ壮年)

お知らせ
平成26年度
西日本協会総会

日時 2月22日(土) 14時
場所 サンビーチ(岡山市)

梅田学園ベースボールクラブ

優勝

第24回 九州早起き野球選手権大会

九州早起き野球選手権大会



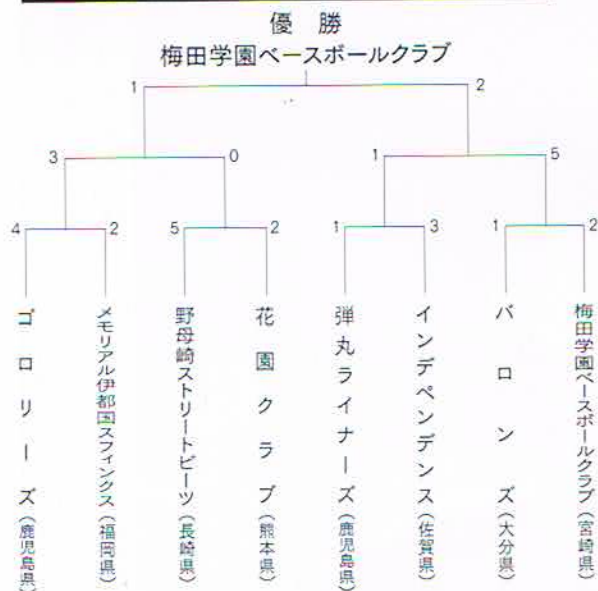
開会宣言を行う和田見九州協会副会長

第24回九州早起き野球選手権大会は、台風一過の10月27日鹿児島県宮崎池野球場で開会式が行われた。スピードが遅くなった。スローが速くなった。そして、やきもきした台風27号が通過した後の鹿児島は雲一つない晴天に恵まれ九州7県より地元代表を含め8チームが参加。高口会長の挨拶、サッポロビール(株)首都圏本部副本部長営業統括木下直人様からの祝辞、鹿児島代表ゴロリーズの大倉野主将の「聲え立つ桜島のように威風堂々と戦います」選手宣誓で試合が始まった。

始球式では投手木下、打者高口で行われたが木下投手の剛速球がアウトコースに決まり、打者高口はピクリとしたがバットが出ず見逃しのストライクとなった。今年の九州の頂点に立ったのは宮崎代表の梅田学園ベースボールクラブだった。1回戦では最終回ノーアウト満塁のピンチをリリーフに立った阿南が三者三振に抑えるパーフェクトピッチングを見せ波に乗り準決勝は、その阿南が5回を0点に抑え、決勝戦ではゴロリーズの反撃を1点に封じ、最優秀選手賞を獲得した。一方ゴロリーズは宇治野が2試合完投、決勝戦も4回まで投げたが、継投したすきを梅田学園につかれ、エラーも絡み2点を取られ涙をのんだ。

今年の大会は、点差が開く試合が少なく実力伯仲の試合展開だった。優勝した梅田学園ベースボールクラブには、最後の選抜大会となる来年の群馬大会での大暴れを期待したい。

第24回 九州早起き野球大会組合せ



1回戦

ゴロリーズ(鹿児島県) 0 2 0 0 0 0 0 2 4

0 0 0 0 0 0 0 2 0 2

メモリアル伊都国スフィックス(福岡県) 0 0 0 0 0 0 0 2 0 2

(ゴ) 宇治野 二宮・福岡

(メ) 小川・萩

野母崎ストリートビーツ(長崎) 1 0 0 1 2 0 1 5

0 1 1 0 0 0 0 2

花園クラブ(熊本) 0 1 1 0 0 0 0 2

(野) 古川・峰和

(花) 松永、中木原・吉田

2回戦

弾丸ライナース(鹿児島) 0 0 0 0 0 0 1 1

(イ) 中嶋・杠(ユズリハ)

(弾) 小久保、瀬戸口・田島

梅田学園ベースボールクラブ(宮崎) 0 0 2 0 0 0 0 2

0 0 1 0 0 0 0 1

バロンズ(大分) 0 0 1 0 0 0 0 1

(梅) 出水、橋野、阿南

椎野

(バ) 濱村・坂本

準決勝

ゴロリーズ(鹿児島) 2 0 1 0 0 0 0 3

0 0 0 0 0 0 0 0

野母崎ストリートビーツ(長崎) 0 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 0

梅田学園ベースボールクラブ(宮崎) 0 0 2 0 0 0 0 2

0 0 1 0 0 0 0 1

バロンズ(大分) 0 0 1 0 0 0 0 1

(梅) 出水、橋野、阿南

椎野

(バ) 濱村・坂本

決勝

ゴロリーズ(鹿児島) 0 0 0 0 0 1 0 1

0 0 0 0 2 0 0 2

梅田学園ベースボールクラブ(宮崎) 0 0 0 0 0 1 0 1

0 0 0 0 2 0 0 2

梅田学園ベースボールクラブ(宮崎) 2 2 0 0 0 1 1 5

(イ) 小池・杠

(梅) 阿南、姫野、橋野

椎野

編集後記

野球連盟の運営を支えるのは、事務局と審判であり、その日々たるや正に「雨にも負けず風にも負けず」であるが、今年の暑さは今までになく格別で最高に体に応えた一年であったのではないかと自愛あれ！サッポロ推進役は何人いるのか？

八千チーム十五万人の組織なら千人や二千人ぐらいは、熱い気持ちを持った人がきつというと思う。

小数の役員の頑張りには限界がある。野球大好き人間に呼びかけて、もっと大きな組織に発展させなければと思う。

サッポロのような早起き野球に理解のある企業は他には見当たらない。

「我らサッポロ応援団」を軌道に乗せるのが事務局の最大の事業だと思っている。来年の一月までが勝負だ！

常務理事会 1月18日
第34期定期総会 2月9日
選抜大会(前橋市) 5月9日～11日
全日本大会(熊本市) 11月1日～3日

スポーツマンシップに乾杯！

人は、みな、

おいしい乾杯のために
頑張っている。

★ 乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO



おいしい乾杯のために、走り続ける人がいます。

その乾杯をおいしくするために。

私たちサッポロビールも走り続けています。

原料や製法にこだわり、おいしいビールをつくる。

そして、ビールを楽しんでいただく機会をふやし、

乾杯の場を世界へひろげていく。

私たちのビールづくりの道にゴールはありません。



乾杯をもっとおいしく。
サッポロビール



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

早起き野球、勝っても負けてもサッポロビール！